

# 本学の学修成果保証スキーム・教学IRの現状と課題 ①

## —教員・学生調査・教育実践評価から考える

学修について知ること（評価すること）は、効果的な教育を実現していく上で重要なことです。全国的には「内部質保証」と呼ばれる、学修・教育の設計と評価に基づく改善システムの構築が求められており、大阪市立大学でもDP・CP・APの3ポリシーの作成が行われたり、学生・院生や教員へのアンケート調査や成績評価結果を使った学修実態の評価の試みなどが行われたりしています。

第16回FD研究会では、全学および各部局での、学修成果・教育成果を把握するための試みの報告をもとに、大阪市立大学教育改善FD宣言にある「本学の学生に真に学ばせるための教育改善」について、議論をしたいと思います。

2018 **11月1日** (木) 13:30~16:10 (受付:13:00~)

会場

大阪市立大学 杉本キャンパス  
学術情報総合センター10階会議室

プログラム

- |             |  |
|-------------|--|
| 13:00       | 受付開始   |
| 13:30       | 開会挨拶(荒川哲男 学長)  |
| 13:40~14:10 | 「教育・FDに関する教員意識調査結果と教育実践事例WEBデータベースの紹介」<br>大学教育研究センター 飯吉弘子教授 他            |
| 14:10~14:30 | 「学士課程学生調査からみる本学学生の学修—2016年度上級生調査を中心に」<br>大学教育研究センター 西垣順子准教授              |
| 14:30~14:50 | 「英語教育における学修成果の評価と認識<br>—自律的言語学習者・言語使用者の育成を目指して—(仮)」<br>英語教育開発センター 田中一彦教授 |
| 14:50~15:10 | 「部局の成績データを分析して見えてきたもの(仮)」<br>生活科学研究科 永村一雄教授                              |
| 15:10~15:20 | 休憩   |
| 15:20~16:00 | 全体討論   |
| 16:10       | 閉会挨拶(橋本文彦 副学長・大学教育研究センター所長)  |

司会:水野寿朗(理学研究科)・大久保敦(大学教育研究センター)

- 終了後に研究者交流室にて懇談会(無料)を行います。研究会の内容やその他の教育に関する事柄などについて、気軽な会話ができればと思います。よろしければご参加ください。

### お申込み・お問い合わせ

大阪市立大学 大学教育研究センター  
E-mail: center@rdhe.osaka-cu.ac.jp  
Fax: 06-6605-2137

※当日参加も歓迎いたしますが、準備の都合上、**10月30日(火)**までに事前申込み(ご所属・お名前・ご連絡先)をいただくと助かります。

- 主催:大阪市立大学 大学教育研究センター
- 共催:AP事業プロジェクト推進委員会・全学共通教育教務委員会

